

広島市立安佐市民病院救急外来を受診、搬送された患者様へ

当院で下記の調査研究を行いたいと思います。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	救急外来に再受診を繰り返す1次救急患者の実態分析と課題
研究責任（所属科名）	増田誠子 中央処置室
本研究の目的・意義	この研究は当院救急外来を受診もしくは救急搬送された患者さんで帰宅となった方。1年に2回以上繰り返し同様の来院がある患者さんを対象に年齢、性別、受診理由、居住地区、保険の種類、介護保険の有無、キーパーソンの有無、家族背景（独居の有無）医療ソーシャルワーカー（以後MSW）介入の有無について調査させていただきます。それらの情報から適切な介護、医療サービスが付与されているか、改善点がなかったかについて検証させていただきます。救急受診時からの対応で繰り返し受診することを未然に防ぐことが出来ることはないだろうかということ解析、検証することが目的です。患者さんにとって早期に介護、医療サービスの付与や改善につなげることができ安心した在宅生活につなげることが出来るのではないかと考えます。
研究対象者	2016年4月～2017年3月の期間救急外来を2回以上受診、搬送された方を対象にします。
研究期間	2017年倫理委員会承認後～2017年12月31日
研究方法、使用する情報	2016年4月から2017年3月の1年間に2回以上救急受診、搬送されている患者さんをカルテより抽出し、その診療内容をデータとする。調査項目は2015年度当院での医療ソーシャルワーカーが使用している介入要因分類9項目（1、独居2、高齢夫婦3、キーパーソン不在4、住所不定5、健康保険未加入、6、虐待,DV7、生活背景不明8、要介護者（患者さんが養育、介護をしている）9、その他（経済的困窮等）及び①年齢②性別③受診科④病名⑤保険⑥住所区分⑦受診方法⑧来院時間⑨かかりつけ医の有無⑩主訴⑪MSW介入の有無の計20項目です。
個人情報の取り扱い	本研究には患者さんのお名前、住所、受診IDなど個人を特定できる情報は使用しませんので、個人情報は保護されます。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211（内線）3210（平日8：30～17:15） 氏名：増田誠子